

人にやさしい病院を目指して

～ 総合リハビリテーション施設承認にあたり ～

人に親切な病院、人の心に残る病院をモットーにして約20年が経ちました。この間、当院にふさわしくまた地域に必要な医療の充実を目指して、花島恒男先生の指導の下、平成元年にリハビリテーション科を開始いたしました。単なるマッサージではなく、障害を持った人が機能回復を図り、社会生活を支障なく送れるようにするというリハビリテーションを目指して設備、構造、人員の拡充を図り、ここによろやく国として最高レベルのリハビリテーションを提供できることを認定した「総合リハビリテーション病院」となりました。

ここに到るには、療法士のみならず、医師、看護師、介護士といった専門職員の意識改革に膨大な時間が掛かりました。すなわち医師の命令による医療から、各職種連携による医療への変換を行い、**新しいチーム医療**を確立し提供していくことを目指し教育・指導・研修を重ねてまいりました。

今後ともリハ専門職員の一層の充実を図るとともに、当院の理念である人に親切な、心に残る医療を提供するにあたって、リハビリテーションはどうあるべきかを追求しつつ、全職員一丸となって患者さまにとって良いリハビリテーションを提供するように努力する所存であります。また、お気づきの事がありましたら、何事でも御指導くださいますようよろしくお願い申し上げます。

院長 堀越裕一

総合リハビリテーション施設とは

病院・施設等にてリハビリテーションを行う場合には厚生労働省が定める基準があります。その中で、

- 1) 専任常勤医師 2名以上
- 2) 専従理学療法士 5名以上 専従作業療法士 3名以上
- 3) 理学療法専有面積 300㎡以上 作業療法専有面積 100㎡以上
- 4) 専用機器・器具の整備
- 5) 基準看護の届け出

という、上記の基準を満たし平成16年9月1日、当病院は総合リハビリテーションA施設を承認されました。

館林記念病院の目指すリハビリテーションとは

患者様ができるだけ早く社会復帰、家庭復帰できるようにと専門の療法士によりリハビリテーションの効果を上げるための様々な努力をしております。

またリハビリテーションは、患者様1人の努力ではなく、本人を取り巻くご家族様や社会の人々の協力と理解が必要であり、カンファレンス・具体的なリハビリテーションと併せて、それらについての教育と指導も行っております。



スタッフの紹介 第4回

医事課



後列 石黒係長 荒井 中川 山根 中島 浅海 根岸 村社
前列 吉田課長

医事課の仕事は、窓口業務として病院で行われる医療行為を計算し、患者様から徴収する他に、毎月保険請求（レセプト）業務などを行っています。
また、病院に来院される皆様に、一番最初に接するのが私たち医事課のスタッフだと思います。初めて来院する方にも安心して受付をしていただけるようスタッフ一同笑顔と挨拶を心がけています。
どうぞお気軽に声をかけて下さい。

（医事課スタッフ一同）



季節の料理

かき 牡蠣雑炊



1人分 エネルギー 319kcal 脂質 1.6g
たんぱく質 9.4g 塩分 2.0g

材料（2人分）

ごはん	320g
牡蠣（かき）	160g
しょうゆ	小さじ 1 / 3
しお	小さじ 1 / 4
日本酒	小さじ 1 / 2
だし汁	適量
みつば	10g

作り方

- ① 牡蠣は塩水で振り洗いをし、汚れと殻を取り除いておく。
- ② 鍋にだし汁としょうゆ、塩、酒を入れて火にかけ、煮立ったらご飯を入れて柔らかくなるまで煮る。
- ③ 牡蠣を加えて、火が通ったら器に盛りつける。
- ④ みつばのみじん切りを散らす。

牡蠣（かき）のオススメポイント

牡蠣は柔らかく、消化されやすい食材です。亜鉛、鉄、銅などのミネラルやビタミンB1、B2、Cなどを含みます。牡蠣は煮すぎると柔らかくなり、味も落ちますので、サッと火を通しましょう。また、軽度の嚥下障害の方にも食べていただけます。

（栄養課・鮫島）

インフルエンザのお話

一般の風邪がのどや鼻に症状が現れるのに対し、インフルエンザは急に38℃以上の高熱が出るのが特徴です。他にも筋肉痛や関節痛などの全身症状も強く現れます。さらに気管支炎や肺炎を併発しやすく、重症化すると脳炎や心不全を起こすこともあり高齢者や乳幼児などは命に関わることもあります。そこで一番大切なことは予防することです。

日常生活での予防

1. 栄養と休養を十分とる。

体力をつけ抵抗力を高める事で感染しにくくなります。

2. 人ごみを避ける。

人ごみではウィルスがいる確立が高まります。ウィルスを寄せ付けないことが予防に有効です。

3. 適度な温度、湿度を保つ。

ウィルスは低温、低湿を好み、乾燥しているとウィルスが長時間空中を漂っています。加湿器などで室内を適度な湿度に保ちましょう。

4. 外出後の手洗いとうがい励行

手洗いは接触による感染を防ぎ、うがいはのどに付着したウィルスを洗い流す事で感染を防ぎます。

5. マスクを着用する。

のどの乾燥を防ぎます。



もしかかってしまったら・・・

発症から48時間以内ならインフルエンザウィルスの増殖を抑える薬（吸入薬・経口薬・小児用ドライシロップ）が効果があります。急な高熱などインフルエンザの症状が出たら早めに医師の診断を受けるようにしましょう。

予防接種について

もっとも確実な予防は流行前にワクチン接種を受けることです。インフルエンザワクチンは接種してから実際の効果を発揮するまでに約2週間かかります。なるべく早い時期（できれば11月中旬頃まで）に接種することをお勧めします。



当院ではインフルエンザの予防接種を実施しております。

火・水・木・金の診療時間内（原則予約制）

詳しくは受付窓口へお問い合わせください。

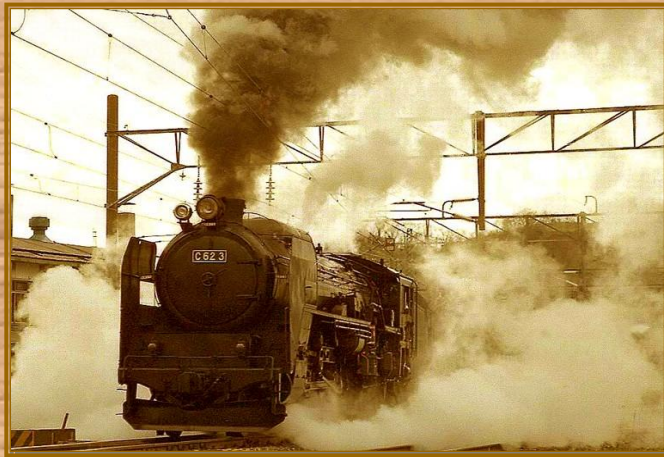
または電話 0276-72-3155 まで

Dr 内田写真館

～ C62型蒸気機関車～

銀河鉄道999のモデルにもなったこのSLは日本最大の大きさを誇ります。

現在は本線で走る姿を見ることは出来ませんが、かつて東海道線で特急「つばめ」の先頭に立ち、後に北海道の広大な野山で急行を引き、ばく進し続けたその勇姿は、復興を目指した日本の希望を力強く表現していたのではないのでしょうか。(内田)



今回は職員のレクリエーションを特集しまーす



10月15日スポーツレーンにて交友会主催の職員ボーリング大会が開催されました。交友会とは記念病院職員が組織し福利厚生にあたるもので、今回のボーリング大会も職員間の親睦を目的に企画されました。60名余りの参加があり日頃の運動不足(?)をはねのけて力を競い合いました。最高得点はリハビリ科の川村さんで、優勝豪華商品をゲット!ちなみに参加賞は鎮痛シップ剤であり、翌日の筋肉痛に大変助かったのは記者であるワタシだけではないでしょうか。(川島や)

回転ドア運転再開のお知らせ

安全点検のため使用を停止しておりましたが、1階正面入り口の回転ドアの運転を再開いたしました。当面は9時より13時までの運転となります。大変ご不便をおかけいたしました。

安全面への配慮には万全を期しておりますが、歩行の不自由な方がご利用になる際は係の職員がご案内致しますので安心してご利用下さい。また、小さなお子様は必ず保護者の方と同伴でご利用下さい。

事務長の一言

All roads lead to Rome

→ ヒント 有名な格言です。(西條)

編集後記

今年は例年になく台風の当たり年とか!爽やかな秋空を待ちかねるうちに木枯らしの吹く季節になってしまいそうですね。体調を崩して風邪など引かないようにしましょうね。(川島や)